

平成30年度 第6回横手市地域公共交通活性化協議会 会議録（概要）

日 時 平成31年3月19日（火） 13:30～14:00

場 所 横手市役所本庁舎 2階 第二会議室

出席者 18名（随行者4名）

欠席者 4名

事務局 3名

○開 会

事務局 これより第6回横手市地域公共交通活性化協議会を開会する。

○会長あいさつ

大変お忙しい中、ご出席いただき、感謝申し上げます。

地域公共交通網形成計画案については、3月8日（金）にパブリックコメントが無事に終了したが、本日はその内容も含めて議論し、今回の審議をもって計画案を決定したい。

計画案の中では、交通不便エリアの解消を目指すこととしているが、本3月議会においても、公共交通に関する一般質問が寄せられた。市民の皆様からも足の確保については、様々な意見をいただいている。とりわけ、交通不便エリアは市の西側に集中していることから、地域の方々の意見も聞きながら、実証実験の実施も考えていきたい。

地域公共交通網形成計画案を策定する上で本日の協議会が最後となるので、忌憚のないご意見を出していただきたく、よろしくご審議のほどお願いする。

○議事

議案第1号 「横手市地域公共交通網形成計画（案）」について
（事務局から計画案や資料1、資料2に基づき説明）

会長 ただいまの事務局の説明に対し、ご質問、ご意見等をお願いしたい。

長澤委員代理 パブリックコメントに対する市の考え方について、ご意見の中でもバスの活用方法について触れられているので、バスの活用方法も含めて検討していくという旨の回答も加えて、市の考え方を整理したらどうか。

事務局 バスの活用方法については当然考えなければならなので、その部分を追記し、市の考え方として公表させていただく。

- 井上委員代理 前回の会議録3ページにおいて、「事業例」という表現を修正するとのことだったが、どのように修正されているのか。
- 事務局 前回の協議会の資料では単に「事業例」となっていたが、協議会の意見を受け、「想定される事業例」と表現を修正の上、パブリックコメントの実施前に委員の皆様には計画案を送付させていただいている。
- 伊藤委員 来年度から様々な事業を検討していくことになると思うが、その検討している内容については、協議会に報告しながら、実施していくのか。
- 事務局 これから網形成計画に基づいて事業を検討していくが、その都度協議会に提案させていただきながら、実証実験等について取り組んでいきたいと考えている。
- 長澤委員代理 網形成計画はページ数が多く、市民の皆様が全て読むことは大変なので、計画の概要版も作成し、ホームページに掲載していただきたい。
また、その概要版も国土交通省へ送付していただきたい。
- 事務局 計画の概要版も作成し、ホームページに掲載の上、国土交通省にも送付させていただく。
- 会長 概要版を市民の皆様には配布する予定はあるのか。
- 事務局 全戸配布の予定はない。お問い合わせがあった場合は対応するが、基本はホームページへ掲載する形とする。
- 会長 特に意見がないようであるので、横手市地域公共交通網形成計画案を承認することとする。